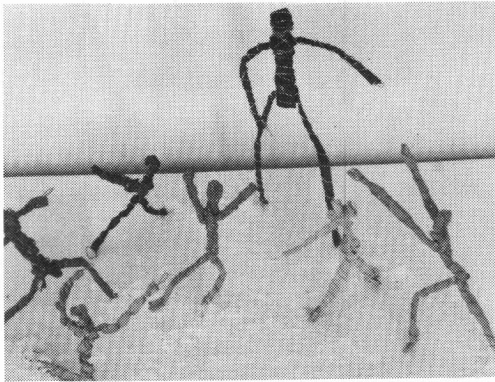


15-1 紙を芯にして針金をまいたものでつ

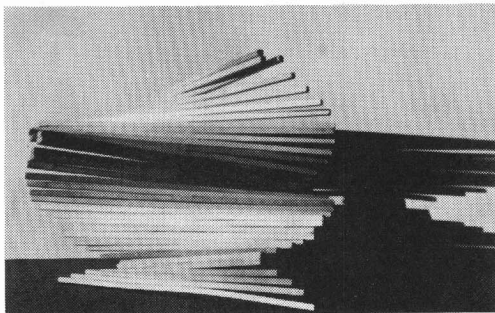
くった動きのある人

—動きがよく表わされ楽しい—



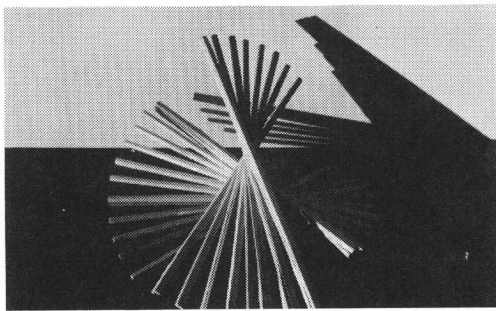
18-1 割りばしによる構成

—断層の面が美しい—



18-2 割りばしによる構成

—カーブの線が美しい—



6. おわりに

児童たちは、本来、常に創造の目をもち、夢を抱いているものと思う。例えば、新たな課題を与えられたり、目新しい素材を見つけたり、興味のある作品を見たりなどした場合、それが動機となって自由に発想し、ものをつくり、つくる喜びを味わうことができたとき、児童たちの創造性は限りなく発展することが期待できるであろう。

この研究は、そのような児童たちの姿を頭に描き、児童たちの自ら進んでものをつくる態度を育てることに目を向け、適切な動機づけをするため、身近な材料を生かした教材を扱うことが効果的であると考え、身近な材料で教材開発することに取り組み、考察を試みたものである。

このたびは、非常に概括的な考察を試みたものであり、事例研究で取り上げた材料は、身近にある材料のごく一部に過ぎないので、今後とも、なお一層研究を深めたい。

— 参考文献 —

- ・ 小学校指導書・図画工作科編（文部省）
- ・ 図画工作学習の指導（文部省）
- ・ 小学校教育課程一般指導資料Ⅱ（文部省）
- ・ 工作による創造教育 岡田清著（創元社）
- ・ 新学習指導要領の指導事例集（明治図書）
④使うものなどの工作 樋口敏生ほか編
- ・ 図画工作・美術科教育の理論と展開
花篤 美編（第一法規）
- ・ 工作シリーズ・工作指導
林 健三監修（日本文教出版）